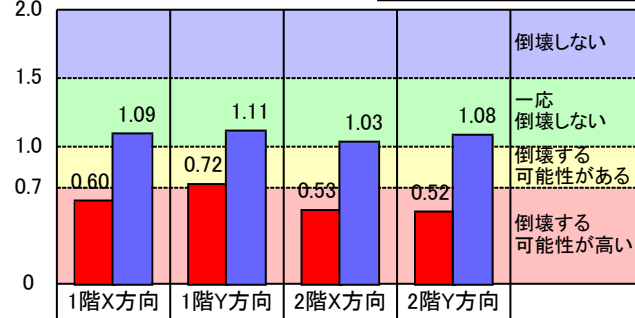


■ 建物概要

建物名	財来一郎(在来軸組構法)		
建築地名	つくば市東2-31-18		
竣工年月	1980年9月(昭和55年9月)		
築年数	築34年 ●10年以上		
延床面積	167.27㎡(1階:89.43㎡、2階:77.84㎡)		
建物用途	住宅		
構法	在来軸組構法		
建物重量	重い建物		
多雪区域区分	一般	係数	0.0
地震地域係数Z	1.00	係数	1.00
短辺長さ	1階:6m以上 2階:6m以上		
混構造割増	木造	係数	1.0
軟弱地盤	軟弱地盤ではない。	係数	1.0
地盤種別	第2種地盤		
基礎仕様	Ⅱ 軽微なひび割れのある無筋コンクリート基礎		

■ 補強前後の評点比較



現状

0.52

補強計画1

1.03

■ 補強前後の評点合計の比較

2.37

4.31

補強して増えた点数 (1.94)

■ 補強数量集計表

※ 木製筋かい接合部は、金物数を表します。(シングル=2個 ダブル=4個)

項目	1階	2階	合計
外壁側補強工事(箇所)	19	9	28
内壁側補強工事(箇所)	18	2	20
面材耐力壁(箇所)	24	9	33
面材非耐力壁(箇所)	12	0	12
筋かい・制震装置(箇所)	1	2	3

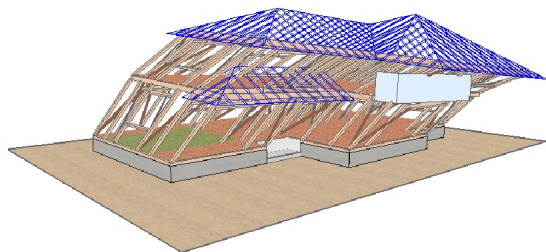
項目	1階	2階	合計
木製筋かい接合部(金物数)	40	8	48
金物単独補強柱(箇所)	0	0	0
柱頭柱脚金物補強(金物数)	58	32	90
基礎部分補強(m)	0.00		
建物軽量化	無し		

■ 補強前後のプラン比較

現状

0.52

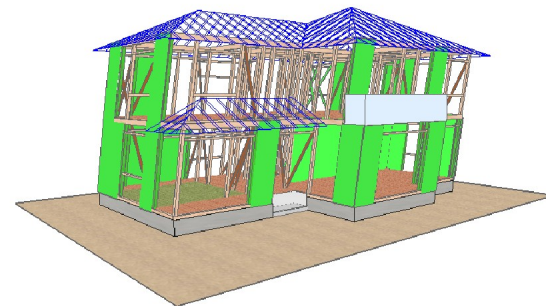
倒壊する可能性が高い



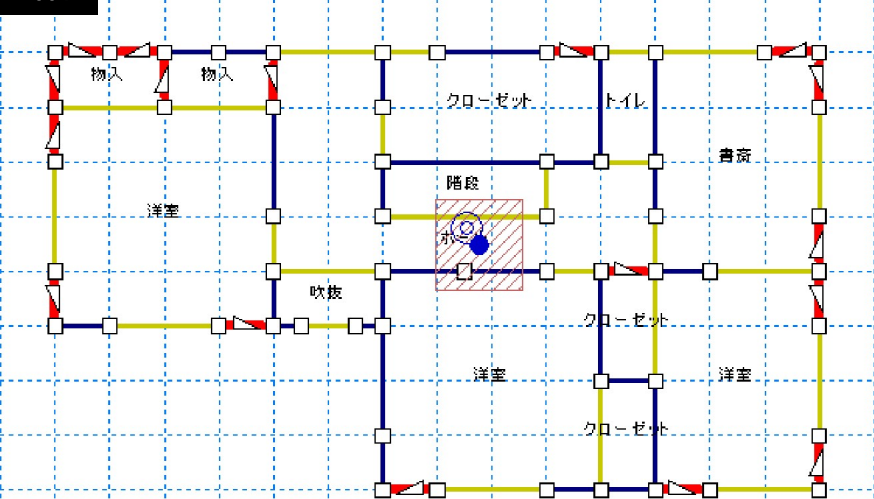
補強計画1

1.03

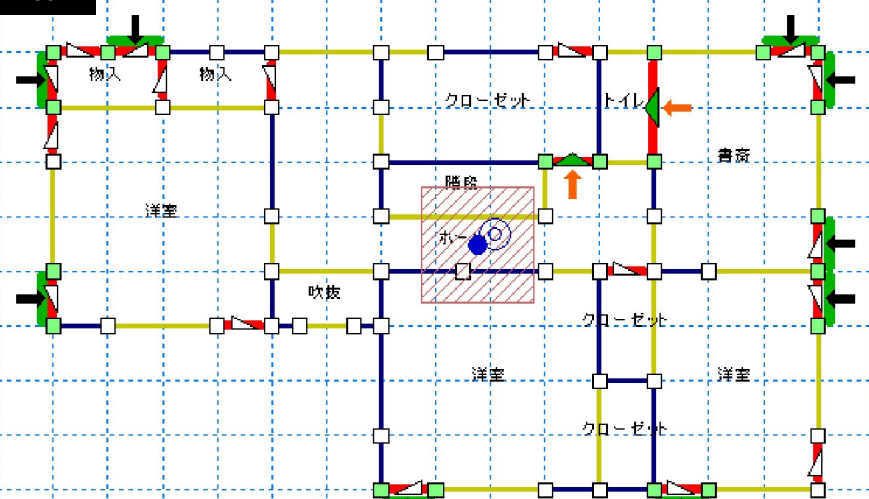
一応倒壊しない



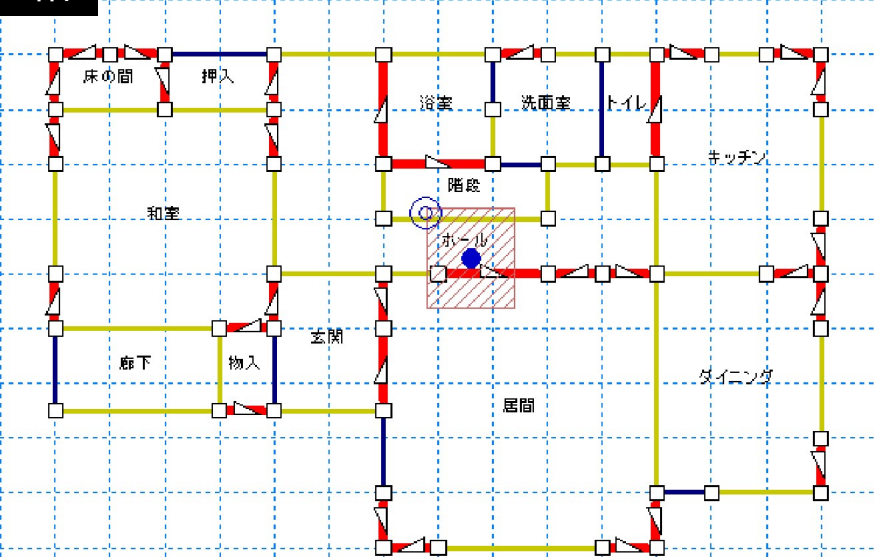
2階



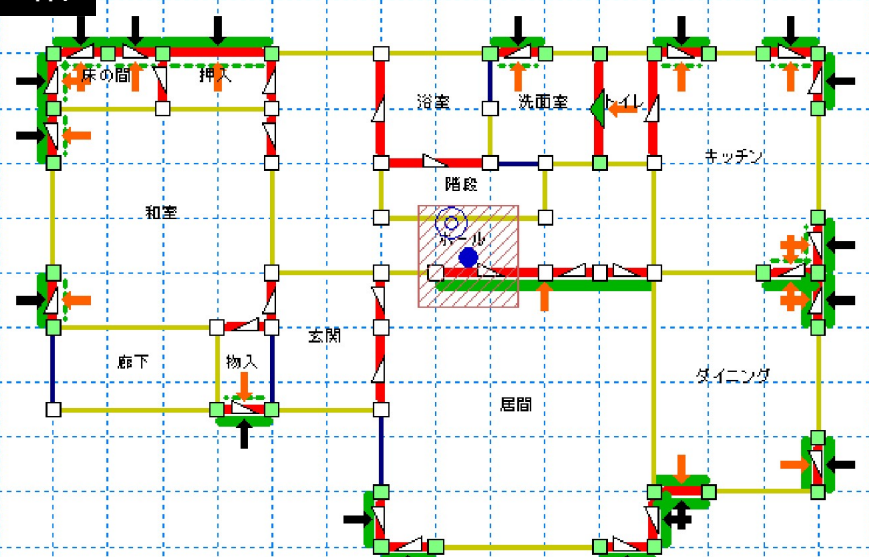
2階



1階



1階



階	方向	配置低減係数 ※	劣化低減係数	保有耐力 (kN)	必要耐力 (kN)	上部構造評点	
2	X	1.000 (0.00)	0.70	23.26	43.60	×	0.53
	Y	1.000 (0.00)		23.09		×	0.52
1	X	1.000 (0.00)		46.03	76.02	×	0.60
	Y	0.968 (0.00)		55.10		△	0.72
必要耐力計算方法： 精算法 ※ ()内は偏心率					合計	2.37	

必要耐力計算方法: 精算法 ※ ()内は偏心率

配置低減計算方法: 偏心率

階	方向	配置低減係数 ※	劣化低減係数	保有耐力 (kN)	必要耐力 (kN)	上部構造評点	
2	X	1.000 (0.03)	0.70	45.16	43.60	○	1.03
	Y	1.000 (0.05)		47.42		○	1.08
1	X	1.000 (0.10)		83.06	76.02	○	1.09
	Y	1.000 (0.06)		84.52		○	1.11
必要耐力計算方法： 精算法 ※ ()内は偏心率						合計	4.31

必要耐力計算方法: 精算法 ※ ()内は偏心率

配置低減計算方法: 偏心率

現状

筋かい (シングル)

筋かい (ダブル)

壁

開口部

耐力壁

柱

重心

剛心

偏心推奨エリア

補強計画

筋かい (シングル)

筋かい (ダブル)

面材 耐力壁

面材 非耐力壁

外壁側補強

内壁側補強

金物補強対象柱

金物単独補強柱

☆ 劣化補修

★ 劣化補修 (単独)

基礎部分補強

制震装置